

2022-23シーズン スケジュール&結果

スケジュールの最新情報はイーグルス公式サイトをご確認ください
試合結果の得点は2023年3月25日現在の情報です

	HOST	VISITOR
第1節	12.18 SUN 14:30 コベルコ神戸スティーラーズ ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)	39 - 30
第2節	12.25 SUN 12:00 クボタスピアーズ船橋・東京ベイ 昭和電工ドーム大分 (大分県)	27 - 27
第3節	1.7 SAT 14:30 東京サントリーサンゴリアス 味の素スタジアム (東京都)	32 - 23
第4節	1.14 SAT 12:00 花園近鉄ライナーズ 東大阪市花園ラグビー場 (大阪府)	7 - 74
第5節	1.21 SAT 12:00 NECグリーンロケッツ東葛 ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)	36 - 12
第6節 (交流戦)	1.28 SAT 14:30 埼玉パナソニックワイルドナイツ 熊谷ラグビー場 (埼玉県)	21 - 19
第7節 (交流戦)	2.4 SAT 14:30 リコーブラックラムズ東京 ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)	34 - 13
第8節 (交流戦)	2.18 SAT 14:00 東芝ブルーパス東京 レゾナックドーム大分 (大分県)	59 - 48
第9節 (交流戦)	2.25 SAT 14:30 トヨタヴェルブリッツ パロマ瑞穂ラグビー場 (愛知県)	7 - 39
第10節 (交流戦)	3.3 FRI 19:00 静岡ブルーレヴズ 秩父宮ラグビー場 (東京都)	22 - 22
第11節 (交流戦)	3.12 SUN 14:30 三菱重工相模原ダイナボアーズ 相模原ギオンスタジアム (神奈川県)	21 - 41
第12節	3.18 SAT 14:30 クボタスピアーズ船橋・東京ベイ 江戸川区陸上競技場 (東京都)	15 - 5
第13節	3.25 SAT 14:00 花園近鉄ライナーズ レゾナックドーム大分 (大分県)	64 - 12
第14節	4.9 SUN 14:30 NECグリーンロケッツ東葛 祐の葉公園総合競技場 (千葉県)	VS
第15節	4.15 SAT 14:00 東京サントリーサンゴリアス 日産スタジアム (横浜市)	VS
第16節	4.23 SUN 14:00 コベルコ神戸スティーラーズ 東大阪市花園ラグビー場 (大阪府)	VS
FINAL	5.20 SAT 14:45 プレーオフ・ナメント決勝 国立競技場 (東京都)	

2023-24シーズンサポーターズクラブ

6月募集開始予定!

今シーズンご好評いただいた「選べる入会特典」も継続
予定! オリジナルグッズ現在制作中! お楽しみに!



グッズ画像はイメージです。

サポーターズクラブ
詳細はコチラ



イーグルス ラグビーアカデミー

生徒募集中!

無料体験も開催 初心者大歓迎!

詳細は
コチラから

- 町田校 (火曜・水曜日)、横浜校 (木曜日)
- 小学3・4年生クラス / 小学5・6年生クラス / 中学生クラス

Web Site



canon-eagles.jp

Instagram



@canoneagles

Twitter



@Canon_Eagles

Facebook



CanonEagles

横浜キャノンイーグルス 観戦ガイド

2022-23 SEASON



選手情報は
中面を見てね!



TICKET 世界最高峰ラグビーをスタジアムで体感しよう!
チケット発売中!

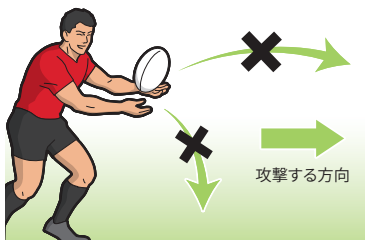
OFFICIAL PARTNER



基本ルール

15人 vs 15人 合計80分

ラグビーは各チーム15名、計30名の選手が敵と味方に分かれ、ボールを奪い合い、得点を競うチームスポーツです。試合時間は前半40分、後半40分の計80分。試合終了後は、敵と味方の境界は消え、お互いをたたえ合います。



ボールを持った選手が先頭

ラグビーはボールを基準に陣地を奪い合うスポーツです。ボールは常に攻撃側の先頭にあり、ボール位置を基準にオフサイドラインが定められます。ボールは前に投げない、落とさない。ボールより前にいる選手は攻撃に参加できません。



危険なプレーは反則

タックルやスクラムといった相手との激しい接触が多いスポーツです。だからこそ、危険なプレーや不正なプレーは禁じられています。肩の線より上へのタックルや、ボールを持っていない選手へのタックルは反則となります。

プレーの種類

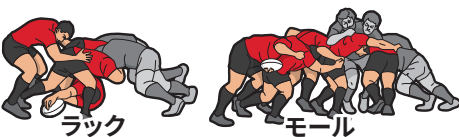
前進

ボールを持って前へ！ボールをインゴールへと進めるプレー。



密集

タックルなどから始まるボール争奪戦！集団でボールを争奪する迫力満点なプレー。



セット

反則やミスなどで試合が止まった際、決められた形でボールを獲得する再開方法。

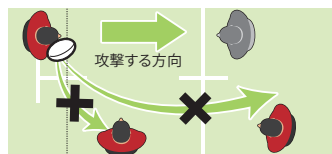


主な反則・ルール



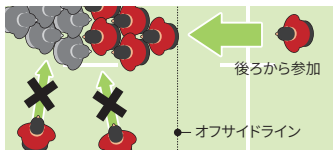
ノックオン

ボールを前方に落としてしまう。
→相手ボールのスクラム



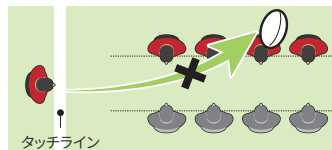
スローフォワード

ボールを前方にパスしてしまう。
→相手ボールのスクラム



オフサイド

ボールより前にいる選手がプレーに参加する。
→相手ボールのペナルティキック



ノットストレート

ラインアウトやスクラムでまっすぐボールを投げない(入れない)。
→相手ボールのスクラムorラインアウト



ノットリリースザボール

タックルされた後もボールを離さない。
→相手ボールのペナルティキック

ノットロールアウェイ

タックルした選手がその場から離れず、相手選手の妨害をする。
→相手ボールのペナルティキック

コラプシング

故意にスクラム・モールを崩す。
→相手ボールのペナルティキック

得点の種類

トライ



5点
相手側のインゴールに手でボールを地面に着けたらトライとなります。

コンバージョンゴール



2点
トライ成功で得られるキックの権利。キックの位置は、トライした地点とタッチラインの平行線上です。

ペナルティゴール



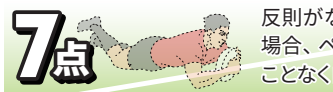
3点
ペナルティキックは重い反則を受けた場合に与えられます。

ドロップゴール



3点
プレーの流れの中で狙うゴールキック。一度ボールを地面に弾ませ、ワンバウンドしたボールを蹴ります。

ペナルティトライ(認定トライ)



7点
反則がなければトライになっていたと判断された場合、ペナルティトライとなりゴールキックを蹴ることなく自動的に7点が追加される。

シンピン

危険なプレーや反則を繰り返した場合に一時的(10分間)に退場となること。1試合で2度受けると退場(レッドカード)となる。



ハイタックル

肩より上にタックルする。大変危険なため、一発退場の可能性もあり。
→相手ボールのペナルティキック

オーバザトップ

相手チーム側に倒れ込みながらボールを出させないように妨害する。
→相手ボールのペナルティキック

アーリーエンゲージ

スクラムでレフリーの「クラウチ・バインド」に続く「セット」の掛け声よりも早く組みに行く。
→相手ボールのフリーキック

ハンド

ラックやスクラムの中で地面にあるボールを手を使って運ぶ。
→相手ボールのペナルティキック



オブストラクション

ボールを持っていない選手が、ボールを持っていない相手選手を押ししたり掴んだり、ボールを持っている味方の前方で故意に立ち塞がるなど。
→相手ボールのペナルティキック

ホールディング

タックルした相手を離さない。
→相手ボールのペナルティキック

アドバンテージ

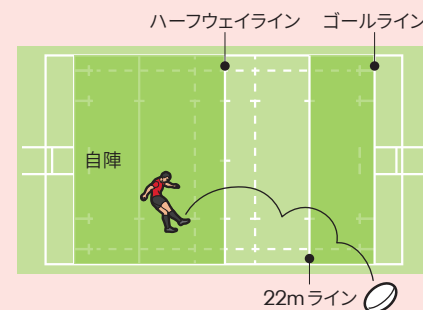
反則があっても、された方のチームが有利に進めている場合、レフリーの判断で試合を止めずに続行すること。

注目の新ルール!

フィフティ・トゥエンティトゥー

50:22

「50」は中央のハーフウェイライン、「22」は22mラインを示します。ハーフウェイラインより手前(自陣)からキックしたボールが、バウンドして敵陣22mラインとゴールラインの間で外に出た場合、かつては「相手ボールのラインアウト」になっていましたが、新ルールでは「マイボールラインアウト」になるため、一気にトライチャンスとなります!ぜひご注目ください。



PR/NO.8
シオネ・ハラシ
Stone Halaali
180cm/120kg/日本大学

PR
津嘉山 廉人
Rento Tsukayama
185cm/105kg/流通経済大学

PR
三好 優作
Yusaku Miyoshi
174cm/97kg/明治大学

HO
朴 成浩
Sungcho Park
175cm/97kg/明治大学

SH
松本 勇斗
Yuto Matsuki
175cm/78kg/麗共大学

SH
荒井 康植
Koki Arai
175cm/80kg/帝京大学

SH
山官 一史
Kazufumi Yamasuga
164cm/78kg/東海大学

SO
香連 航平
Kohei Kire
175cm/83kg/近畿大学

SO
永富 健太郎
Kentaro Nagatomi
183cm/85kg/同志社大学

PR
安 昌豪
Chang ho Ahn
178cm/110kg/東海大学

PR
松岡 将大
Shota Matsuoka
181cm/128kg/近畿大学

PR
東恩納 寛太
Kanta Higashionna
178cm/115kg/帝京大学

PR
岡部 崇人
Takato Okabe
180cm/105kg/関西学院大学

PR
杉本 達郎
Tatsuro Sugimoto
175cm/110kg/関西大学

HO
シオエリ・ヴァカラヒ
Sioeli Vakalahi
178cm/110kg/福岡工業大学

HO
庭井 祐輔
Yusuke Niwai
174cm/100kg/立命館大学

HO
川村 慎
Shin Kawamura
172cm/102kg/慶応義塾大学

SH
ファブ・テクラーク
Fab de Klerk
172cm/88kg/南アフリカ

SH
天野 寿紀
Toshiki Amano
170cm/80kg/帝京大学

SO
田村 優
Yu Tamura
181cm/92kg/明治大学

SO
小倉 順平
Jumpel Ogura
172cm/80kg/早稲田大学

1 3
PROP
プロップは「支柱」の意味。最前列でスクラムを支える屈強な選手たち

2
HOOKER
FWのリーダー的存在。スクラム・ラインアウトなど、すべての局面で活躍するスーパーマン

9
SCRUM HALF
攻撃の起点となるパス職人。無尽蔵のスタミナでボールをさばり続ける

10
STAND OFF
チームの司令塔。ゲームをリードする広い視野と判断力が求められる

LO
リアキマタギ・モリ
Liakimatagi Moli
197cm/144kg/ニュージーランド

LO
マックス・ダグラス
Max Douglas
201cm/112kg/オーストラリア

LO
コリー・ヒル
Cory Hill
196cm/117kg/ウェールズ

LO
久保 克斗
Katsuo Kubo
182cm/108kg/帝京大学

4 5
LOCK
チームで最も背が高い選手が担う。ラインアウトの空中戦で力を発揮

FW フォワード
スクラムを組む8人。ラインアウトや密集でのボール争奪戦が多いため、体格の大きな選手が多い

BK バックス
パス、キック、ランを駆使して前進し、トライを奪いに行く。広い視野とスピードが求められる

YOKOHAMA CANON EAGLES
2022-23 SEASON

PLAYERS
選手一覧

公式マスコット
カノンちゃん
Kanon chan

監督
沢本 敬介
Kaisuke Sawaki

1 2 3 フロントロー
4 5 セカンドロー
6 7 バックロー
9 ハーフバック
10 スリークォーターバック
11 14 フルバック

CTB
ジェシー・クリエル
Jesse Kriel
186cm/93kg/南アフリカ

CTB
江藤 良
Ryo Eto
181cm/94kg/明治大学

CTB
田畑 凌
Ryo Tabata
177cm/93kg/京都産業大学

CTB
南橋 直哉
Naoya Minamihashi
178cm/98kg/帝京大学

CTB
村村 祐介
Yusuke Kajimura
181cm/95kg/明治大学

CTB
ヴィリアメ・タカヤウ
Viliame Takayawa
184cm/103kg/流通経済大学

CTB
バヴァリ・リッチー
Richie Havili
178cm/99kg/花園大学

12 13
CENTER
攻守においてハードワークを続け、チームに勢いをもちます

11 14 **WTB** ウイング
15 **FB** フルバック

FL/NO.8
杉永 亮太
Ryota Suginaga
184cm/100kg/帝京大学

FL/NO.8
嶋田 直人
Naoto Shimada
181cm/89kg/立命館大学

FL/NO.8
ソセフォ・ファカタヴァ
Sosefo Fakatava
186cm/112kg/福岡工業大学

FL/NO.8
吉田 大亮
Daisuke Yoshida
186cm/102kg/東海大学

LO/FL/NO.8
コーバス・ファンダイク
Kobus van Dyk
196cm/108kg/南アフリカ

LO/FL/NO.8
安井 龍太
Ryuta Yasui
187cm/105kg/東海大学

LO/FL/NO.8
ミツェル・ブラウン
Mitchell Brown
194cm/110kg/ニュージーランド

FL/NO.8
アマナキ・レイ・マフィ
Amanaki Ielei Mafi
189cm/112kg/花園大学

6 7
FLANKER / NUMBER 8
ボールある所にフланカーあり。常に動きつづける仕事人

8
FLANKER / NUMBER 8
FWとBKのつなぎ役。激しさとスキルを併せ持つ

WTB/FB
高木 一成
Kazunori Takagi
176cm/84kg/慶応義塾大学

WTB/FB
山田 聖也
Seiya Yamada
173cm/81kg/近畿大学

WTB/FB
猿田 湧
Yu Saruta
184cm/88kg/明治大学

WTB/FB
薬師寺 晃
Koki Yakushiji
175cm/85kg/帝京大学

WTB/FB
松井 千士
Chihito Matsui
183cm/88kg/同志社大学

WTB/FB
ルテル・ラウララ
Luteru Laulala
182cm/97kg/ニュージーランド

WTB/FB
エスピー・マレー
S.P. Marais
185cm/94kg/南アフリカ

WTB/FB
竹澤 正祥
Masayoshi Takezawa
176cm/86kg/日本大学

WTB/FB
中川 和真
Kazuma Nakagawa
173cm/78kg/大東文化大学

WTB/FB
イノケ・ブルア
Inoke Burua
178cm/95kg/流通経済大学

WTB/FB
山本 雄貴
Yuki Yamamoto
177cm/80kg/同志社大学

11 14
WING / FULLBACK
チームのトライゲッター。ラストパスをもらいトライラインまで俊足で駆け抜ける

15
WING / FULLBACK
守備では最後の砦であり、チャンスと見れば果敢に攻撃に参加する

*ユニティティバックス